

医薬品・医療機器製造事業所向け

ペストコントロールの基礎と 管理プログラムの 組み立て方



2026年

開催日：10月8日（木）

時 間： 9:30～17:30

（申込締切：9月25日）

定 員： 8 名（最小催行人数 3名）

受講料： 66,000 円（税込）

開催場所：アース環境サービス株式会社
彩都総合研究所

お申込みHP：<https://www.earth-kankyo.co.jp/saito/seminar/detail.html?pdid=561>

座学+施設内演習の2本立て
PIC/Sが求める
品質リスクマネジメントに
対応したプログラムの
作り方、模擬施設に
よるリスク評価の
実習を行います。

コース概要

- ・ ペストコントロールの基礎知識
- ・ 管理プログラムの考え方
- ・ 供給者監査における観点
- ・ 管理プログラムの作成演習
- ・ 医薬品模擬製造施設を用いた
リスクアセスメント演習
- ・ まとめ
- ・ 修了証書発行



GMPで要求されるペストコントロールは論理的かつ科学的根拠に基づく取り組みが求められています。工場など施設設備の適格性、有効性のレビュー、文書化、携わる人材の適正評価などがQRMに基づき、構築されなければなりません。模擬施設を用いた演習を行う事で、各現場に応じたペストコントロールの管理プログラムの組み立て方を学んでいただきます。

開催場所



アース環境サービス株式会社
彩都総合研究所
大阪府茨木市彩都あさぎ
7-11
(大阪モノレール彩都西駅から
徒歩8分程度)

考え方と構築技術の習得を目指す！

- 医薬品、医療機器分野に於けるペストコントロールの考え方
- ペストコントロールに係るリスクアセスメント手法の演習
- 供給者をどのように評価するのか／監査（二者監査）への対応

このような方はぜひご検討ください。

論理的かつ

科学的根拠のある防虫管理とはなにか。自分の工場ではどうあてはめるのか。

自社以外の会社の取り組みをしりたい。

問題となる

昆虫に対する知識やリスクアセスメントの方法がしりたい。

監査で

ペストコントロールに関する知識が必要になったので、自分の知識を補強したい。

防虫の知識はあるが、GMPで要求されるプログラムをどう構築すればいいのかわからない。